

先輩のメロン栽培を見学

～箱石浜松林再生プロジェクト⑩～

7月9日（水）3・4時間目に再び箱石浜を訪れ、砂丘地農業のメリット・デメリットについて、京都府丹後農業改良普及センター 久木崎副所長さんよりお話をお聞きしました。これまで水不足・飛砂の対策等、幾多の御苦勞を経て、砂丘地農業が発展してきたのだと思いを新たにしました。

その後、本校OBでもあり、メロン農家の家城和行さんより、メロン栽培の概要やハウスの見学をさせていただきました。メロン苗を子葉のうちに定植することやミツバチを入れて交配させ、着果を促進されること。きれいなネットにするために袋かけを行うことなどの御苦勞をお聞きしました。

今回も大変有意義な学習となりました。京都府・京丹後市、家城様を始め、お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

